



木高通信

～誠実は光なりき～

令和6年度 7月号

青森県立木造高等学校

特集

◎木高祭(7/19・20)

～最高密度の青春を～



- 1日目：オルテンシア
- 2日目：一般公開
各企画・展示・模擬店



令和6年度の木高祭が「最高密度の青春を」のテーマのもと7月19・20日で開催されました。1日目はオルテンシアで開祭セレモニー後、様々なパフォーマンスが繰り広げられました。競技かるた部、演劇部、そして吹奏楽部！先生方も参加したりとユーモア溢れるパフォーマンスで会場を笑いに包みました。午後からはクラスパフォーマンス。各クラスとも短い準備期間で“よくぞここまで仕上げた”という出来映えでした。ダンスや寸劇など、笑いあり感動ありで会場の興奮は始めから終わりまで続き、大いに盛り上がりました。そして、審査発表！

1位を獲りたい

祈る気持ち！1位は
実際祈ってます。

3年次の第1位は31HR
2年次は24HR、1年次は13HR
HRでした。おめでとう！！



◎「一般公開」(2日目)

初日の盛り上がり、興奮の勢いそのまま2日目を迎えました。1年次は校内の装飾を中心に、2年次は展示そして3年次は模擬店を行いました。その他、各文化部の展示もありました。特に第2体育館での模擬店は大盛況！仕込みが間に合わず、てんやわんや(@@;)焼きそばやフランクフルト、種類豊富でいろんな味のうどん、ちゃんこにクレープも！売り切れ御免でした。

第1体育館では、様々な催し！有志ステージ発表の他、最後は先日行われたクラスパフォーマンスの各年次1位が登壇。一般の方々にも見てもらうことができました。あっという間の2日間。短い準備期間のなかでも生徒会役員をはじめ、全校生徒の頑張りで楽しい文化祭でした。学校行事最大のイベントは大成功でした！

◎舞台の裏方～ありがとう！そしてお疲れ様でした～



何事も影で支えている人たちがいるからこそ成り立っています。みんなが楽しんだあのパフォーマンスの数々の裏には人知れず、影の主役が存在します。

◎総探中間報告会

7月3日(水)、2年次「総合的な探究の時間」での活動中間報告会が行われました。生徒は探究活動の内容を簡潔にわかりやすくまとめて発表していました。これを機会にプレゼンテーション能力の向上にもつなげていきたいところです。また1年次生は2年次生の中間発表を聞き、情報収集をしながら今後の探究活動に活かそうと真剣でした。

この報告会には、本校と提携している青森大学、青森中央学院大学の教授の方々も来校し、最後に講評もいただきました。



◎職業人講話

7月10日(水)、1年次生が木造中学校2年生105名と一緒に職業人講話「先輩から後輩への夢相伝講座」に参加しました。地域の企業や公務員の方々8名を講師として迎え、それぞれの教室に分かれてお話を頂きました。先輩社会人が語る仕事のやりがいや想い、将来に向けての展望を直接聞くことにより、将来に向けての夢や目標を描くきっかけとなればと思います。



新入生から(R7年度)制服が変わります！



現在、校舎内で展示、紹介しています。ちょうど創立100周年を迎える令和9年度に全校生徒がこの制服となります。

～7月に実施した主な行事など～

全国大会及び甲子園予選壮行式



- 企業説明会(プラザマリユウ五所川原)
- 野球全校応援(はるか夢球場)
- 救急救命講習会(JRC部)
- 全国高等学校家庭クラブ指導者養成講座(東京)

みんなは「遮っこーら」を知ってる？
飲んだことある？
木高クラフトコーラだよ！



* 木高通信では特ダネを常時、受け付けています。(1職編集局長中山デスク 2職支局長則子デスク 3職特派員大柳デスク)

学校ホームページ <http://www.kizukuri-h.asn.ed.jp> でカラーが見れます。また様々な学校生活の様子も掲載しています。